

優秀賞

交通安全のおやくそく

北九州市立田原小学校 2年 奥村 来美

わたしは交通じこに合わないよう、お母さんとやくそくをしています。

お母さんとかい物に行く時、わたしと同じ小学生が交通じこでけがをしているとよく話してくれます。

一番多いじこはとび出しじこだそうです。それで学校に行く時や公園にあそびに行く時は、車にきをつけて、道をわたる時は、ちゃんと止まって右と左をよく見て、手を大きく上にあげてわたりなさい、といわれています。

わたしは一年生の時に、おまわりさんからおしえてもらったことがあります。学校の体いくかんに女のおまわりさんが来て、交通安全の学しゅうをしてくれました。おまわりさんはテレビをつかってじこが多い場しよやきをつけなきやいけないところを分かりやすくおしえてくれました。その時におまわりさんが大きな声で何でもいっていたことは、道ろは右を歩くことと、としおくんのおやくそくです。

「と」は、とび出しません。

「し」は、しんごうをまもります。

「お」は、おうだん歩道をわたります。

このとしおくんのおやくそくは、家にかえっておしえてあげました。お母さんは、としおくんのおやくそくは大切だねといって、げんかんにとしおくんのおやくそくをはってくれました。

学校に行く時や公園に行く時は、お母さんとおまわりさんからおしえてもらった、としおくんのおやくそくをしっかりとって、交通安全にきをつけます。